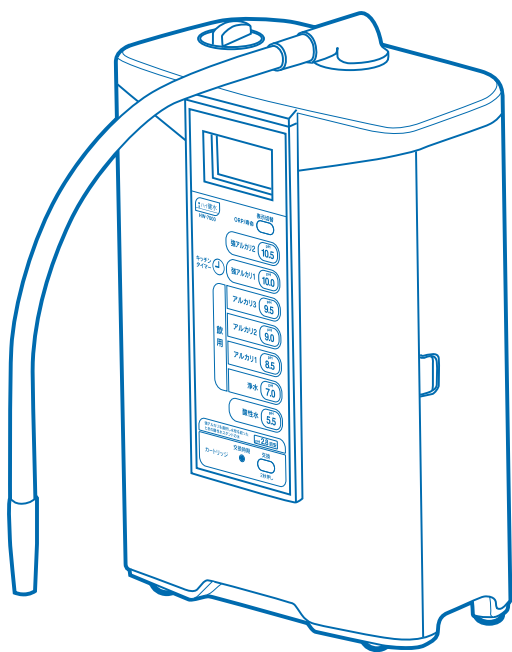
取扱説明書

電解還元水生成器 HW-7000

このたびは、電解還元水生成器をお買い求めいただき、まことにありがとうございます。
この「取扱説明書」をよくお読みになり、正しくご使用ください。
お読みになった後は、別紙の「保証書」とともに大切に保存してください。

家庭用

【アルカリイオン水の効能・効果】
・飲用して胃腸症状の改善に有効です。

●本器は水を電気分解することにより、アルカリイオン水(還元水)、酸性水(酸化水)を生成します。

※胃腸症状の改善とは：胃もたれや胃の不快感を和らげます。胃腸の働きを助け、お通じを良好にします。

※本書では生成される水の名称として「アルカリイオン水」・「酸性水」を使用しています。これらはJIS T 2004(家庭用電解水生成器)で用いられる「アルカリ性電解水」・「酸性電解水」に相当します。

もくじ ページ

安全上のご注意 (必ずお守りください)

- ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。
- 注意事項は次のように区分しています。
  いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

⚠ 警告	取り扱いを誤った場合、**使用者が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度。**
⚠ 注意	取り扱いを誤った場合、**使用者が傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度。**

<絵表示の例>

⃠	⃠ 記号は、**「禁止」(しないでください)** を示しています。 「分解禁止」　「水場での使用禁止」 「水ぬれ禁止」　「ぬれ手禁止」　「火気禁止」
!	● 記号は、**「強制」(必ずしてください)** を示しています。 「一般的な行為」 「電源プラグをコンセントから抜く」

- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに、必ず保存してください。

つづく

⚠警告

本体を誤って水中に落としたときは、感電の原因になるので、
（1）　電源プラグをコンセントから抜き
（2）　本体を引き上げ
（3）　お買い上げの販売店に必ず修理を依頼する。

電源プラグに付いたほこりなどは、取り除く。
(電源プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良をおこし、火災の原因)
※電源プラグをコンセントから抜き、乾いた布でほこりをふき取る。

電源プラグはコンセントに根元まで差し込む。
(差し込みが不十分だと、感電や発熱による火災の原因)

お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く。
(感電の原因)

禁止

飲用に合格した水（水道水など）以外は使用しない。
(体調を損なう原因)

交流100V以外の電源では使用しない。
(火災·感電の原因)

電源コード・電源プラグを損傷するようなことはしない。
・ステープル（ ）などで固定する　・傷つける　・加工する　・無理に曲げる
・ねじる　・引っ張る　・熱器具に近づける　・重いものを載せる　・束ねる
・はさみ込む　などをしない。(傷んだまま使用すると、感電、ショート、火災の原因)
※電源プラグをコンセントから抜くときは、コードを持たずに電源プラグを持って抜く。
※電源コードや電源プラグの修理はお買い上げの販売店にご相談ください。

電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。
(感電·ショート·発火の原因)

水ぬれ禁止

本体は水洗いしたり、水をかけたりしない。
(漏電·感電の原因)

水場での使用禁止

浴室など湿気の多い場所で使用しない。
(漏電·感電の原因)

ぬれ手禁止

濡れた手で電源プラグの抜き差しをしない。
(感電の原因)

分解禁止

本器の改造、分解、修理は絶対にしない。
(火災·感電の原因)
・修理は販売店にご相談ください。

安全上のご注意 (必ずお守りください)

⚠注意

次の方はアルカリイオン水を飲む前に医師に相談する。
・持病のある方、身体の弱っている方あるいは身体に異常を感じている方。
・医師の治療を受けている方、特に腎臓に障害のある方。

アルカリイオン水を飲用して身体に異常を感じたとき、または飲用し続けても症状に改善がみられない場合は、使用を中止し医師に相談する。

初めて飲用される方は、アルカリ１(pH値の目安8.5)に設定し少量(コップ1～2杯)ずつ飲用してアルカリイオン水になれた後、体調に応じてpH値と量を増して飲用する。
・初めから強いアルカリイオン水を飲んだり使用すると、体調を損なうことがあります。

次の方は酸性水を使用する前に医師に相談する。
・肌の弱い方。
・アレルギー体質の方。

酸性水を使用して肌に異常を感じたときは、使用を中止し医師に相談する。

アルカリイオン水・浄水・酸性水は生成後速やかに使用する。
くみ置きする場合は、清潔な密閉容器に入れ冷蔵庫に保存して２日以内に使用する。
・アルカリイオン水と浄水は水の中の殺菌剤（カルキなど）が除去されているため、一般細菌が増えやすいので長期保存した水を飲んだりすると、体調を損なうことがあります。

使い始めは本体内部の溜まり水を流してから使用する。
・毎日の使い始めは約1リットル以上（液晶表示の「準備中」が消えるまで）通水してから使用する。
・2日以上使わなかったときは液晶表示の「準備中」が消えても、2分以上通水してから使用する。

腎疾患（腎不全やカリウム排泄障害など）の方はアルカリイオン水を飲用しない。

医薬品をアルカリイオン水で服用しない。

pH10以上の水（強アルカリ1・2）を直接飲まない。(体調を損なう原因)
・飲用にはpH9.5前後（アルカリ3）をおすすめします。また、１日あたりの飲用量は0.5リットルから1リットルを目安にしてください。

次のような水は飲まない。(体調を損なう原因)
・強アルカリイオン水　・酸性水、強酸性水
・酸性水スタンドから出る水　・液晶表示が「準備中」のときに出る水

指定のグリセロリン酸カルシウム以外のものは入れない。
(体調を損なう原因)
・付属品または別売品をお使いください。

アルカリに弱いアルミ製容器や、酸に弱い銅製容器などは使用しない。
(容器が変色したり、傷む原因)

液晶表示が「準備中」のときは使用しない。
本体内の滞留水を流し終えるまで、「準備中」が表示されます。
ご使用の間隔あるいは流量によって表示の時間は異なります。

⚠注意

・本体側に35℃以上のお湯を流さない。(故障の原因)
・分岐栓に60℃以上のお湯を流さない。(やけどの原因)

アルカリイオン水・酸性水・浄水を魚などの飼育水として使用しない。
環境が変わり、魚などが死ぬことがあります。

pH測定液や測定液の入った水は飲んだり、目に入れたりしない。
(体調を損なう原因)

pH測定液は、アルコール類が含まれているので火気に近づけない。
(火災の原因)

設置後及び長期間（目安：1週間以上）使用しなかった場合は、付属のpH測定液で必ずpH値を測定し、アルカリ3（pH値の目安9.5）がpH10を超えていないことを確認してから使用する。その後も定期的（1か月に1回以上）に測定する。

電源プラグをコンセントから抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って抜く。
(感電･ショート･発火の原因)

長期間（目安：1週間以上）使用しないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く。

水栓の先端にプラスチック製の断熱キャップがついている場合、取付け部より水漏れしたり、ご使用中に断熱キャップが破損することがあります。
断熱キャップがついていない水栓への交換をおすすめします。

本体が水平になるように設置する。
ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所には設置しない。
(落ちたり倒れたりして、けがの原因)

本体を壁に掛けて使用する場合、設置は必ず販売店に依頼する。
(ご自分で設置すると、落下して事故の原因)

次のような場所には設置しない。 （変形・変色・誤動作・故障の原因）
・火を使用しているところ、その他高温になるもの（60℃以上）の近く。
・電子レンジ、電磁調理器、冷蔵庫の上や近く。
・直射日光のあたるところ。
・油が付着するところ。
・屋外や風雨にさらされるところ。
・浴室や水・蒸気がかかるところ。
・凍結の可能性があるところ。

水の出口を市販のホースなどで延長しない。 （故障の原因）

給水・排水ホースに他の器具を接続しない。 （水漏れや故障の原因）

水の出口をふさいだり、ホースを折り曲げたり、ねじったり、つぶしたりしない。
(適切なpHにならなかったり、水漏れや故障の原因)

逆止弁（水の逆流防止弁）の付いていない給湯設備には設置しない。
(給湯設備が故障する原因)

上手にお使いいただくために 用途に合わせてお使いください。

強アルカリ2 pH 10.5
キッチンタイマー
強アルカリ1 pH 10.0
飲用
アルカリ3 pH 9.5
アルカリ2 pH 9.0
アルカリ1 pH 8.5
浄水 pH 7.0
酸性水 pH 5.5
強アルカリを選択し水栓を絞ったときの酸性水スタンドの水 pH 2.8 目安
強酸性ランプ

強アルカリ2・・・pH値の目安：10～11
用途：アクの強い食材(ゴボウやコンニャクなど)の調理などに。

強アルカリ1・・・pH値の目安：9.5～10.5
用途：食材のアク抜きやホウレン草のおひたしなどに。

アルカリ3・・・・・pH値の目安：9～9.9
用途：日常飲用、コーヒー、紅茶、煮物、鍋物、汁物などに。

アルカリ2・・・・・pH値の目安：8.5～9.5
用途：飲み慣れ、お米を炊くときに。

アルカリ1・・・・・pH値の目安：8～9
用途：飲み始め、アルカリイオン水を初めて飲むときに。

浄水※1・・・・ろ過された不純物の少ない水です。
用途：薬の服用、ミルクの溶き水、飲用などに。

酸性水・・・・・pH値の目安：4.5～6.5
用途：洗顔に。

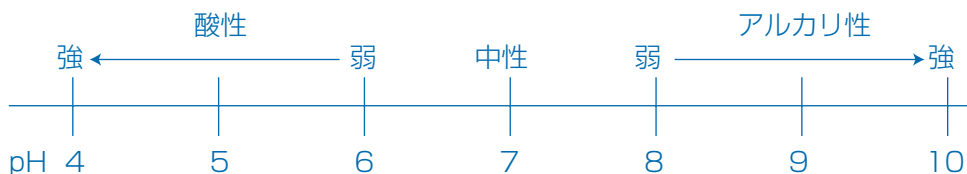
強酸性水※2・・pH値の目安：2.6～3.5
用途：湯飲みの茶しぶとりや魚料理をしたあとのにおいとりなどに。

※1：浄水は電気分解されていません。
※2：強アルカリ1または2のボタンを押し、強酸性ランプが点灯するまで水栓を絞ると、酸性水スタンドから強酸性水が出ます。

⚠注意

強アルカリイオン水・酸性水・強酸性水は飲用しない。
(体調を損なう原因)

● 水のpH(水素イオン濃度)とは

水（水溶液）の水素イオン指数を表し、アルカリ性・中性・酸性の程度を示します。

● 水のORP（酸化還元電位）とは

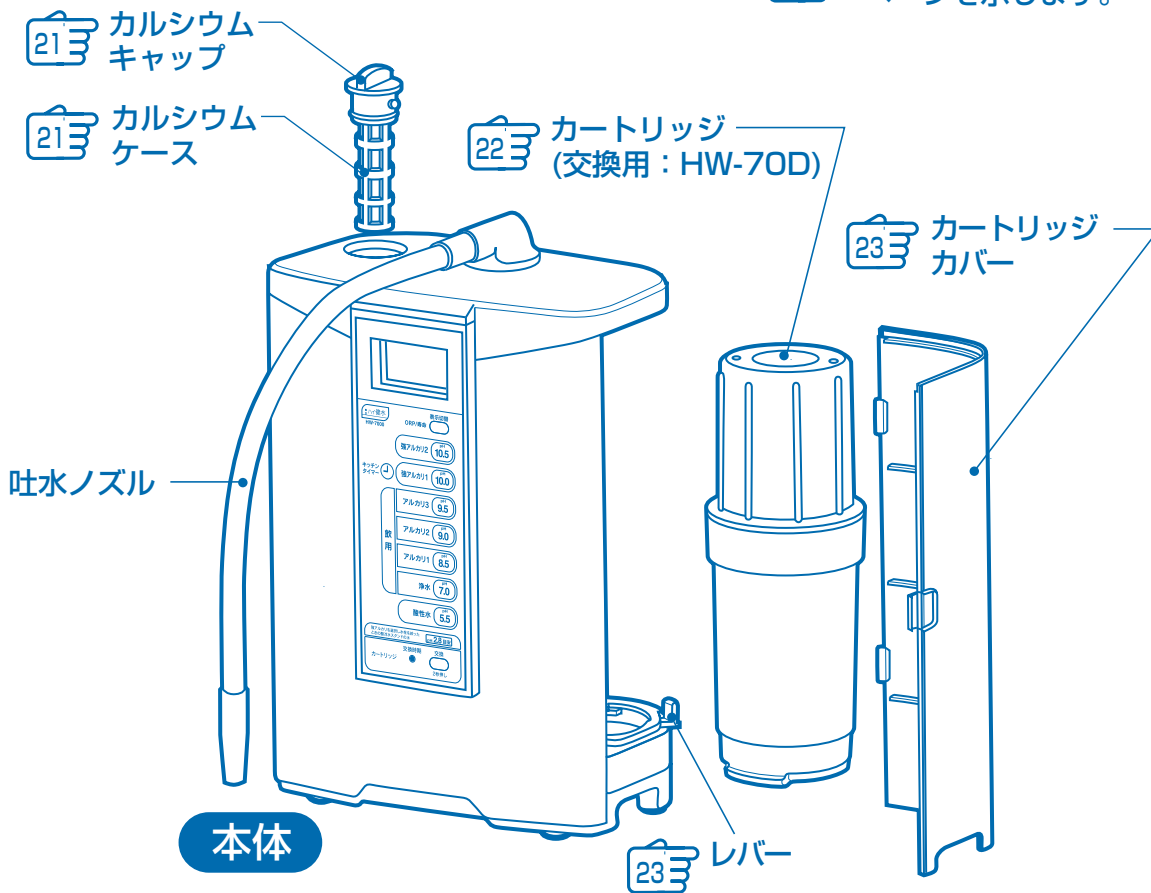
その水が持っている電気エネルギーが、ものを「酸化」あるいは「還元」させるかを表す指標です。

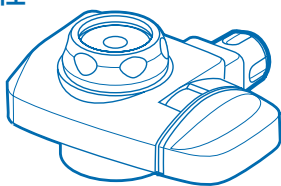
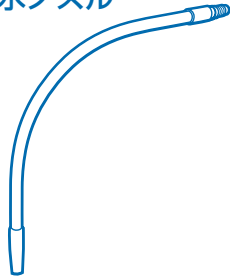
酸化：ものを錆びさせる（酸素を与える）こと
還元：酸化したものを元に戻す（酸素を奪う）こと
電位：作用をおよぼす電気的エネルギー（mV）の強さ

・プラスの値が高いほど酸化させる力が強くなります。（酸性の水）
・マイナスの値が低いほど還元する力が強くなります。（アルカリ性の水）

各部のなまえ

つづく

☞ の中の数字は説明のあるページを示します。

＜付属品＞

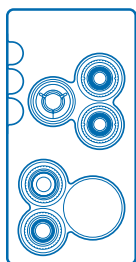
分岐栓

吐水ノズル

pH測定液セット

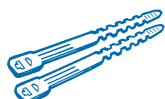
pH測定液
pH比色紙表
専用コップ

分岐栓
アダプターセット

酸性水スタンド

パッキン付

吐水管

グリセロリン酸
カルシウム

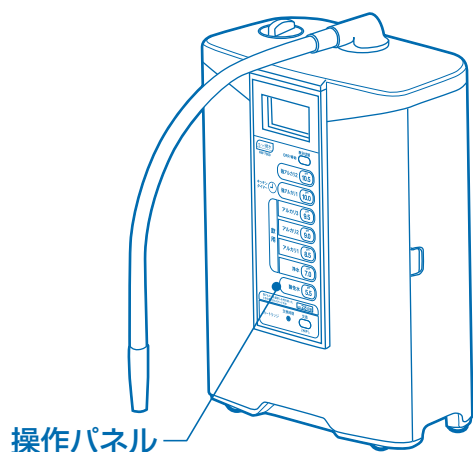
ホース
固定バンド(2本)

酸性水スタンド
取付板

グリセロリン酸
カルシウム添加用
スプーン

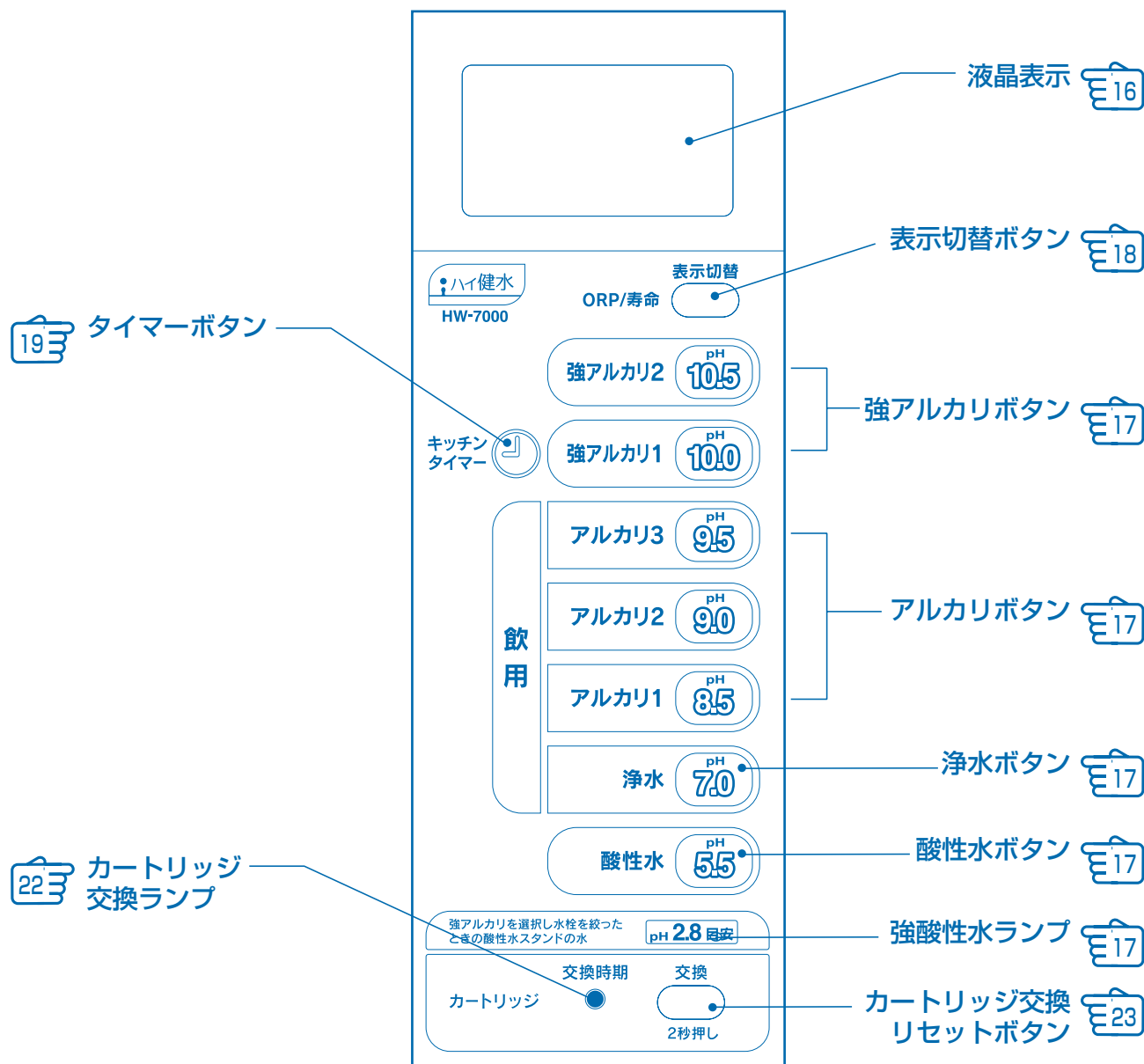
上手にお使いいただくために

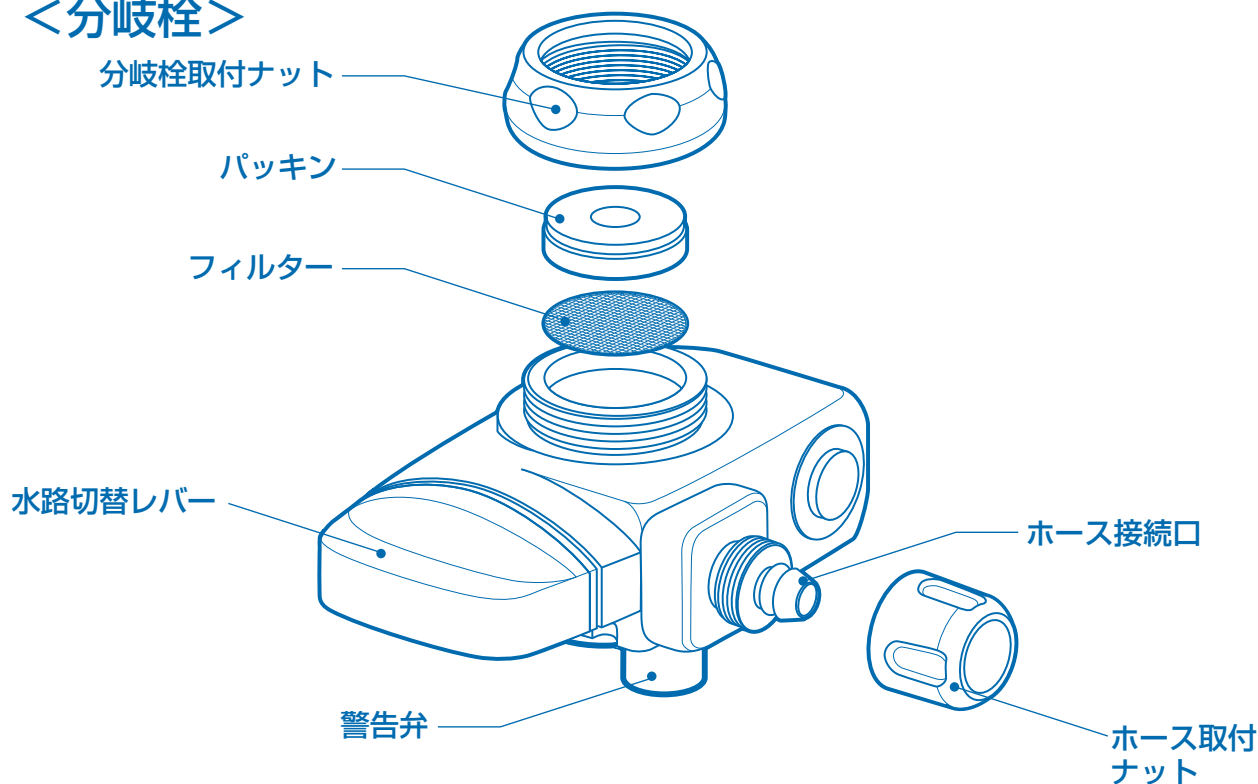
各部のなまえ

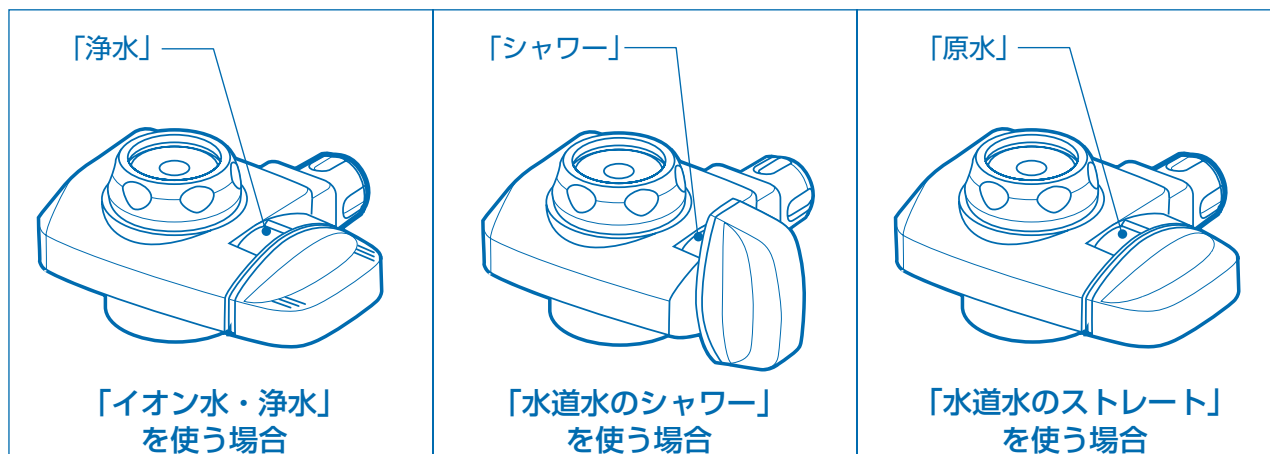
各部のなまえ

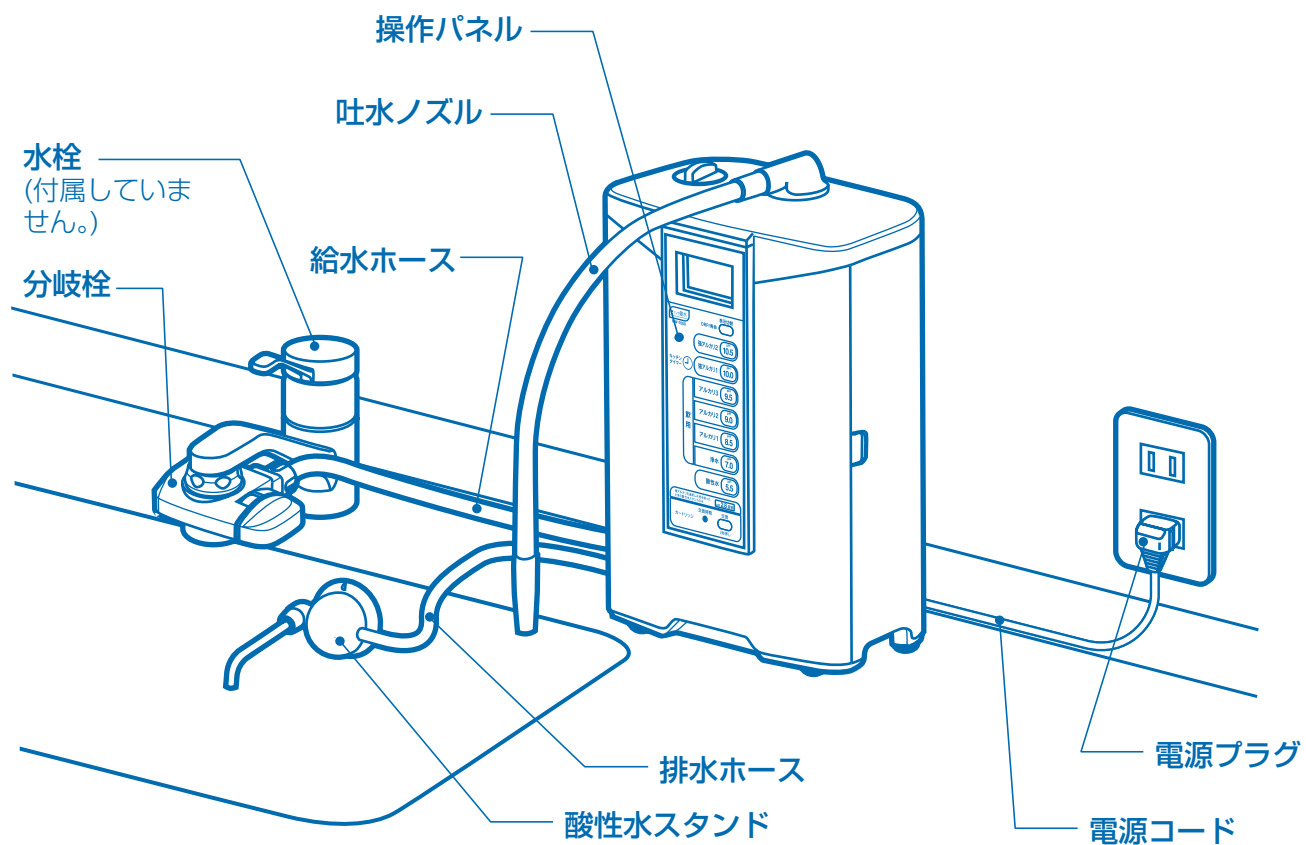
＜操作パネル＞

液晶表示について
生成中のイオン水のpH値（設定値）、ORP値とカートリッジ寿命が表示されます。
（上記の数値はすべて目安です）
※pHとORPの表示値は所定の試験水によるものです。
実際に生成される水は、水質や流量の変動により安定しない場合があったり、カートリッジ寿命に誤差が生じる場合があります。
特にORP値は地域・水質・水温・電気分解後の時間経過等によって大きく変動することがあります。

ハイ健水
HW-7000
表示切替
ORP/寿命
キッチンタイマー
強アルカリ2 pH 10.5
強アルカリ1 pH 10.0
飲用
アルカリ3 pH 9.5
アルカリ2 pH 9.0
アルカリ1 pH 8.5
浄水 pH 7.0
酸性水 pH 5.5
強アルカリを選択し水栓を絞ったときの酸性水スタンドの水 pH 2.8 目安
カートリッジ 交換時期
交換 2秒押し

液晶表示 16
表示切替ボタン 18
19 タイマーボタン
強アルカリボタン 17
アルカリボタン 17
浄水ボタン 17
酸性水ボタン 17
22 カートリッジ交換ランプ
強酸性水ランプ 17
カートリッジ交換リセットボタン 23

の中の数字は説明のあるページを示します。

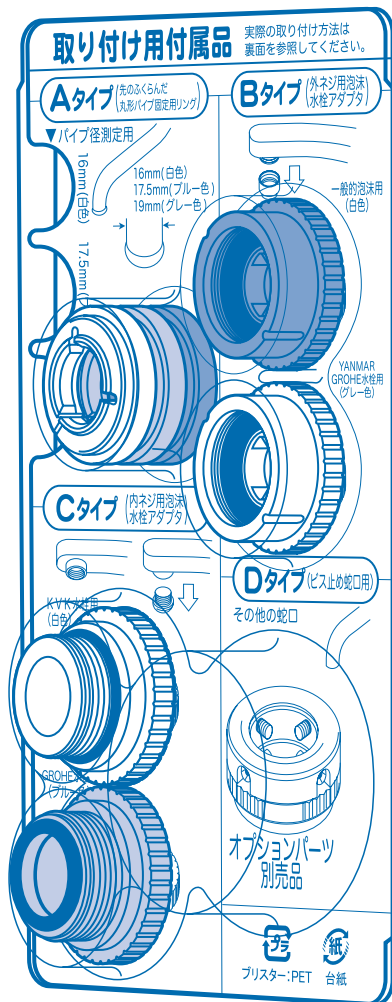
<分岐栓>

●分岐栓取付ナット ………分岐栓を蛇口に固定します。
●パッキン ……………………分岐栓と蛇口の接続部からの水漏れを防ぎます。
●フィルター ………………ごみなどが詰まると水量が少なくなります。「水道水」や「イオン水・浄水」の水量が少なくなったり、あるいは長期間（6か月以上）使用されましたら、フィルターにたまったごみなどを歯ブラシなどで取り除いてください。
●水路切替レバー …………「イオン水・浄水」「水道水シャワー」「水道水ストレート」の切替ができます。
●警告弁 ……………………・水路切替レバーを「イオン水・浄水」にして、本体内部の水圧が高くなり過ぎたとき警告弁から水が出ます。
・水路切替レバーを「イオン水・浄水」にして、約50℃以上の熱水を流したとき熱水が本体に流れ込むのを防ぎます。（警告弁から熱水は出ません。）
●ホース接続口 ……………給水ホースを接続します。
●ホース取付ナット………給水ホースをホース接続口に固定します。

● 水路切替レバーの使い方

各部のなまえ

＜取付完成図＞

分岐栓の取り付けかた

つづく

分岐栓を取り付ける前に、お使いの水栓を確認し、「取り付け用付属品」を選んでください。
使用しない「取り付け用付属品」は、お引越しや新築·改築による水栓の変更に備え、保存してください。

● 分岐栓を取り付け可能な水栓

	蛇口形状	使用付属品
Aタイプ	先のふくらんだ丸型蛇口 16mm 17.5mm 19mm	固定リング 17.5mm 16mm 19mm
Bタイプ	泡沫水栓（外ネジ） 外ネジ径22mm （形状例）	外ネジ泡沫アダプタ
Cタイプ	泡沫水栓（内ネジ） （形状例）	内ネジ泡沫アダプタ
Dタイプ	その他の水栓（先がストレート） 15mm以上 直径25mm未満	ビス止め金具（別売品）

※Dタイプのビス止め金具は同梱していません。
お買い求めの販売店にご注文ください。

● 分岐栓を取り付け不可能な水栓

先端の下がりが15mm以下

ネジの径が違う
（22mm以外の泡沫キャップ）

シャワー付蛇口

蛇口の径が25mm以上

変形蛇口

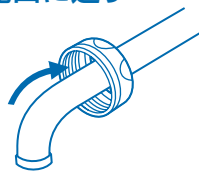
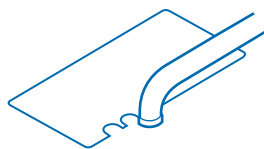
センサー付蛇口

分岐栓の取り付けかた

⚠注意	水栓の先端にプラスチック製の断熱キャップがついている場合、取付け部より水漏れしたり、ご使用中に断熱キャップが破損することがあります。 断熱キャップがついていない水栓への交換をおすすめします。

Aタイプ

1 取り付け用付属品の台紙を利用して、蛇口の直径を測り、使用する固定リングを選ぶ。

2 分岐栓取付けナットを蛇口に通す

3 固定用リングを蛇口の先端にはめ込む。

固定用リングの切れ目を手前にすると入れやすくなります。

Bタイプ

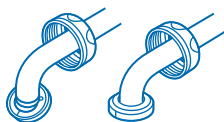
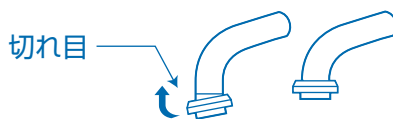
1 水栓の先端から泡沫金具をはずす。

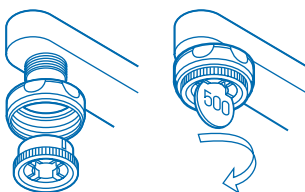
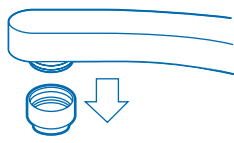
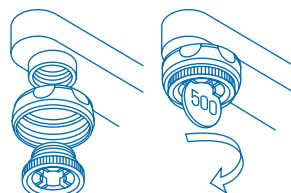
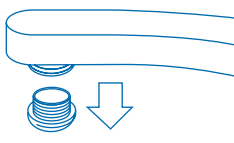
2 分岐栓取付けナットを上にして、外ネジ用泡沫アダプタをコイン等で締め付ける。

Cタイプ

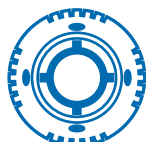
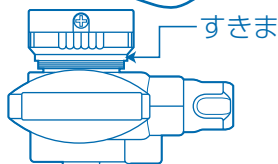
1 水栓の先端から泡沫金具をはずす。

2 分岐栓取付けナットを上にして、外ネジ用泡沫アダプタをコイン等で締め付ける。

（A・B・Cタイプ共通）

分岐栓本体を分岐栓取付けナットで締め付けて固定する。

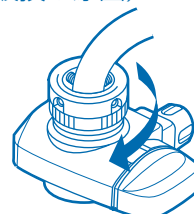
お願い

分岐栓取付けナットの締め付けに工具を使用しない。
（破損の原因）

Dタイプ

1 ビス止め用ナットを軽く半回転程度まわして仮止めする。
（必ず"すきま"を残す）

2 蛇口に分岐栓本体を下から強く押しあてながら、ビスを均等に締め付ける。

蛇口はビス止め用ナットの中心にくるようにする。

分岐栓本体をビス止め用ナットで締め付けて固定する。

お願い

ビス止め用ナットの締め付けに工具を使用しない。
（破損の原因）

本体の設置

⚠注意

本体が水平になるように設置する。
ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所には設置しない。
(落ちたり倒れたりして、けがの原因)

本体を壁に掛けて使用する場合、設置は必ず販売店に依頼する。
(ご自分で設置すると、落下して事故の原因)

禁止

次のような場所には設置しない。 （変形・変色・誤動作・故障の原因）
- 火を使用しているところ、その他高温になるもの（60℃以上）の近く。
- 電子レンジ、電磁調理器、冷蔵庫の上や近く。
- 直射日光のあたるところ。
- 油が付着するところ。
- 屋外や風雨にさらされるところ。
- 浴室や水・蒸気がかかるところ。
- 凍結の可能性があるところ。

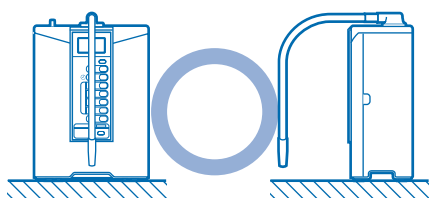
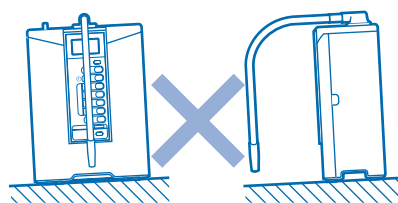
水の出口を市販のホースなどで延長しない。 （故障の原因）

給水・排水ホースに他の器具を接続しない。 （水漏れや故障の原因）

水の出口をふさいだり、ホースを折り曲げたり、ねじったり、つぶしたりしない。
(適切なpHにならなかったり、水漏れや故障の原因)

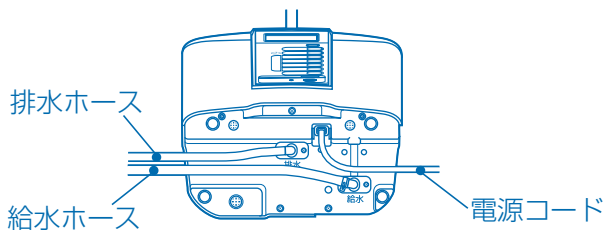
逆止弁（水の逆流防止弁）の付いていない給湯設備には設置しない。
(給湯設備が故障する原因)

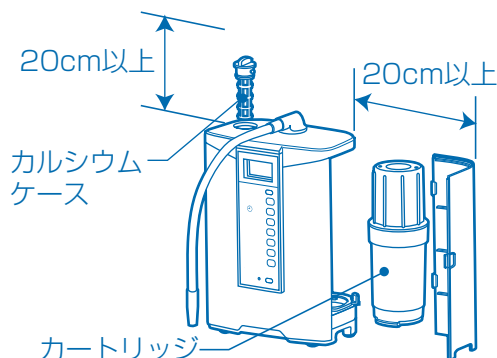
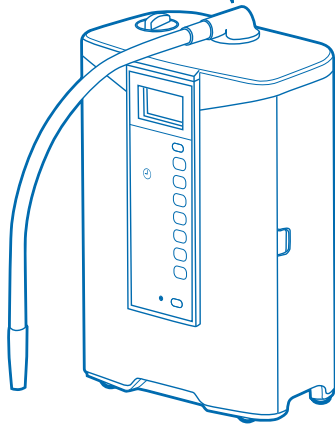
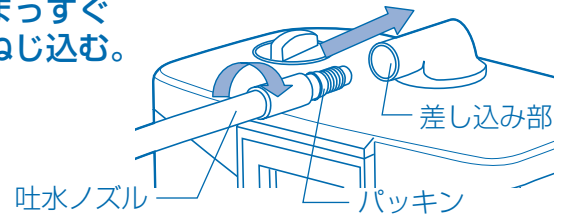
設置上のお願い

●お湯専用の水栓には取り付けない。 （故障の原因）
●ボタンの操作がしやすいように、本体の前にものを置かない。

水平な場所に設置します。

傾いた場所に設置しない。

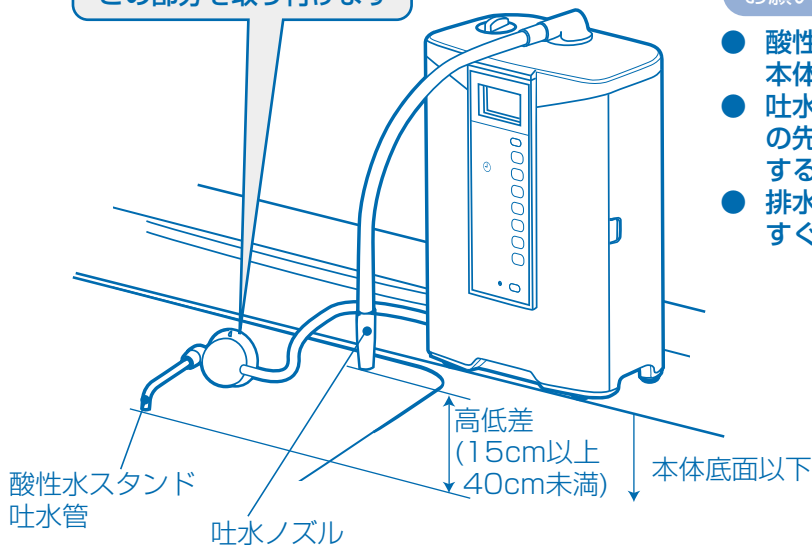
電源コード、給水ホース、排水ホースは本体の両側面と背面の 3 方向から引き出せます。

ご注意

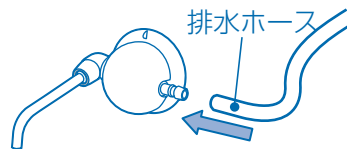
電源コード、給水ホース、排水ホースを整水器本体で押さえないように設置してください。

壁に掛ける場合のお願い

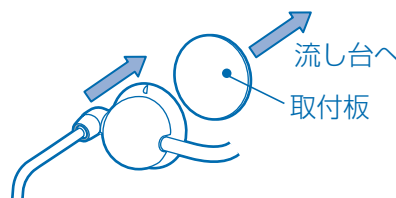
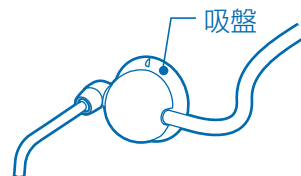
壁掛けで使用する場合、別売の「壁掛け用ホルダー」が必要です。「壁掛け用ホルダー」のお求めは、お買い上げの販売店にご相談ください。
取り付け工事は必ず販売店に依頼してください。
カートリッジやカルシウムケースが容易に取り出せるように20cm以上のスペースがある場所に設置を依頼してください。

吐水ノズルの取り付けかた

1 吐水ノズルをまっすぐ差し込み部にねじ込む。

お願い

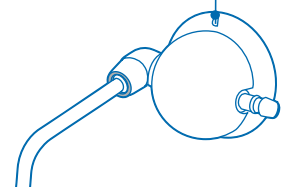
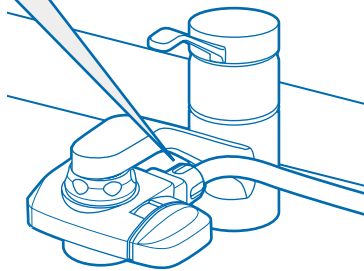
- 接続部のすきまがなくなるまで吐水ノズルをねじ込む。
- 工具は使用しない。（破損の原因）
- パッキンがねじれないようにする。（水漏れの原因）
- 吐水ノズルを持って、本体を持ち上げない。（破損の原因）
- 取付け後、吐水ノズルを曲げるときは、接続部を保持してください。

酸性水スタンドの取り付けかた

お願い

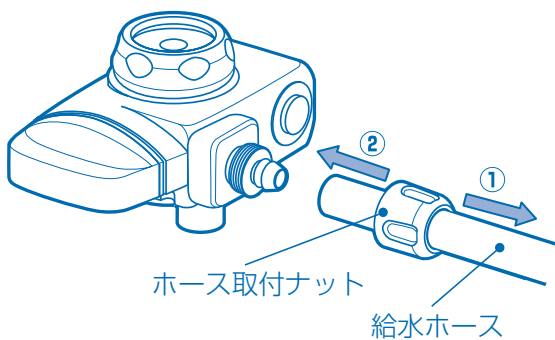
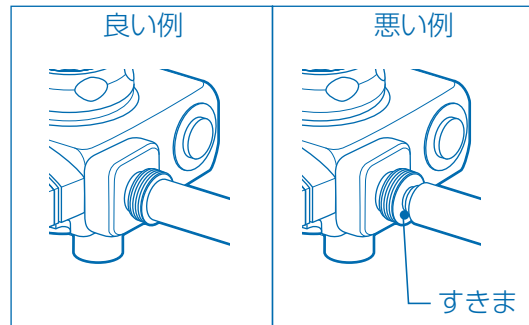
- 酸性水スタンド吐水管の先端の位置は本体の底面以下にする。
- 吐水ノズルの先端と酸性水スタンド吐水管の先端の高低差は15cm以上40cm未満にする。（適切なpH値を得るため）
- 排水ホースが長すぎる場合は、ホースをまっすぐ切って使用することをおすすめします。

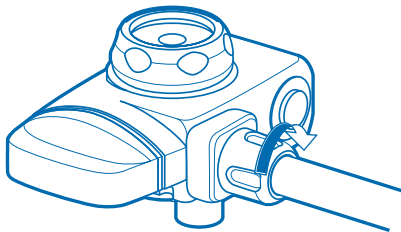
1 排水ホースを酸性水スタンドにまっすぐ差し込む。

2 吸盤を流し台に貼り付ける。

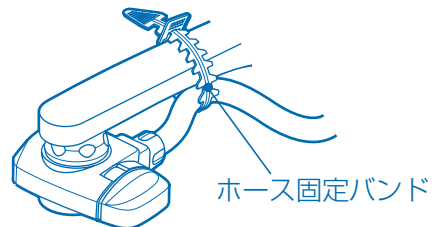
- 吸盤が外れる場合は、付属の取付板を流し台に貼りつける。

- 吸盤のはずしかた

吸盤の突起を引っ張る。

給水ホースの接続

お願い

● 給水ホースが長すぎる場合は、ホースをまっすぐ切って使用することをおすすめします。

1 ホース取付ナットを分岐栓からはずし、給水ホースに通す。（①）

2 給水ホースを奥まで差し込む。（②）

3 ホース取付ナットをしっかり締める。

●工具は使用しない。
（分岐栓破損の原因）

4 ホース固定バンドで給水ホースを固定する。

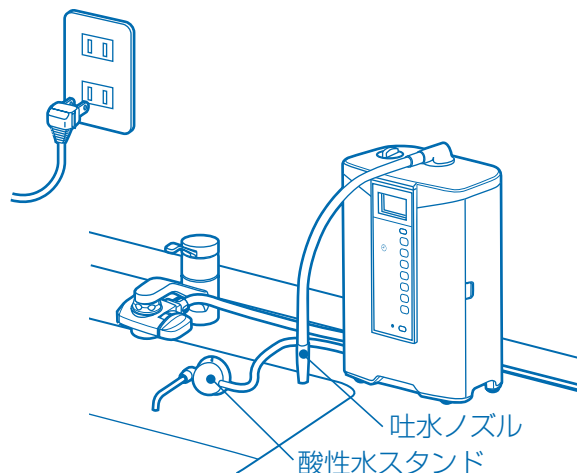
●固定するとき、ホースをつぶさない。

はじめて通水する場合、必ず実行してください。

1 電源プラグをコンセントに差し込む。
（交流100V）

2 分岐栓の水路切替レバーを「イオン水・浄水」側にして、水を流す。

浄水モードになり、しばらく吐水ノズルと酸性水スタンドから捨て水を行ったあと、吐水ノズルだけから水が出ます。

3 そのまま浄水モードで約2分通水する。

・カートリッジと本体内の空気を抜くためです。
・各接続部から水漏れがないことを確認してください。

ご使用の前に

● 液晶表示について

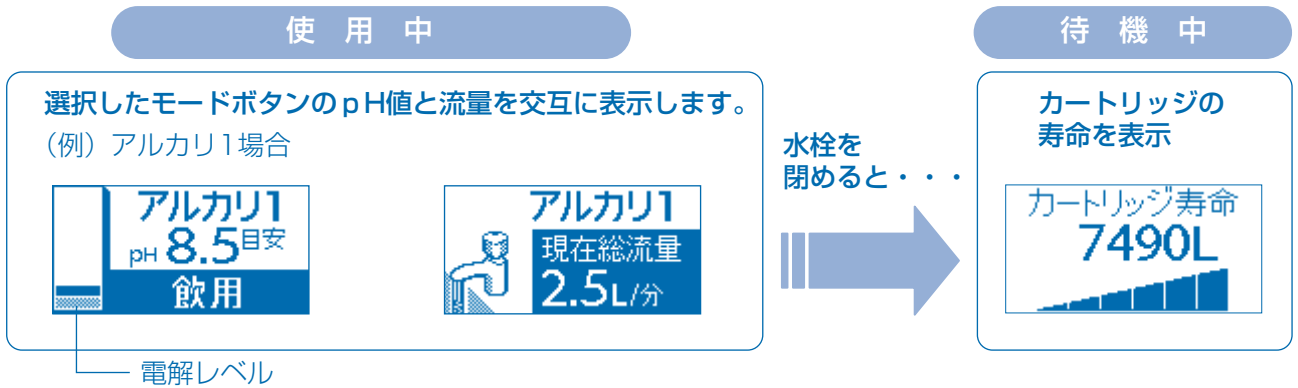
使　用　中

選択したモードボタンのｐＨ値と流量を交互に表示します。
（例）アルカリ１場合

電解レベル

水栓を
閉めると・・・

待　機　中

カートリッジの
寿命を表示

● 電解レベルについて

「電解中」に、電解の強さ（電気分解しているときの電力量）の目安として表示します。
止水中および浄水中は表示しません。
※電解の強さは、使用するモードによって変化します。

お知らせ

・液晶表示は節電のためボタン操作が終わってからまたは水栓を閉めてから約１分後にバックライトが消え、さらに9分後に文字が消えます。ボタンを押すか、または通水すると再び点灯します。

アルカリイオン水・酸性水・浄水を使う つづく

⚠ 注意

液晶表示が「準備中」のときは使用しない。
本体内の滞留水を流し終えるまで、「準備中」が表示されます。
ご使用の間隔あるいは流量によって表示の時間は異なります。

お願い

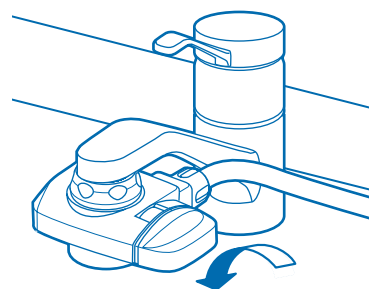
・**水道工事を行った直後の水はにごっていることがありますので、別の水栓で水を流して水が透明になるまで待ってからご使用ください。**
（別の水栓で捨て水を行わないと、カートリッジが目詰まりする場合があります。）

・**電源プラグをコンセントから抜いたままで使用しない。**
(カートリッジの寿命判定を行うための流量カウントができませんので、カートリッジ交換時期に誤差が生じます。)

1 **使用するモードボタンを押す。**

・ブザーが「ピッ」と鳴り、液晶表示が点灯します。

2 **分岐栓の水路切替レバーを「イオン水・浄水」側にして、水を流す。**

・本体内の滞留水を流し終えるまで、液晶表示に「準備中」を表示します。

アルカリイオン水・酸性水・浄水を使う

3 「準備中」が消え、ブザーが「ピピッ」と鳴ってから使用する。

※まちがって飲用しないよう、強アルカリイオン水と酸性水を使用中は警告のブザーが鳴り続けます。

液晶表示

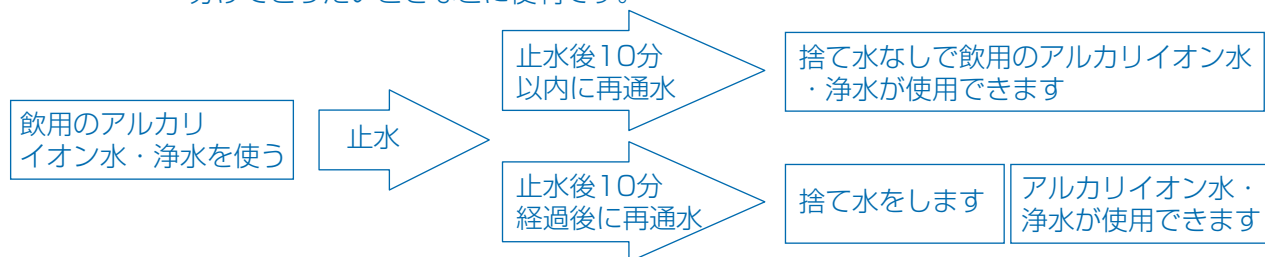
表示切替ボタン
ボタンを押すごとに「ORP値⇔カートリッジ寿命」を表示します。
浄水を使用中は「ORP値」は表示しません。

モードボタン
使用するボタンを押します。
押したボタンが点灯します。

モードボタン	用　途
強アルカリ2 pH 10.5	―――
強アルカリ1 pH 10.0	―――
アルカリ3 pH 9.5	日常飲用
アルカリ2 pH 9.0	飲み慣れ
アルカリ1 pH 8.5	飲み始め
浄水 pH 7.0	―――
酸性水 pH 5.5	洗　顔

強酸性水ランプ
強アルカリイオン水を使用中に、強酸性水ランプが点灯するまで水栓を絞ると酸性水スタンドからpH値の低い酸性水が出ます。
湯飲みの茶渋取りや、魚料理をしたあとのにおい取りなどに使用できます。

4 使用後、水栓を閉める。

・連続モード：　飲用のアルカリイオン水・浄水使用後に水を止めても、捨て水なしでアルカリイオン水・浄水が使えます。
お米を研ぐとき・一度蛇口を閉めた後すぐに使いたいとき・アルカリイオン水を何回かに分けてとりたいときなどに便利です。

※ただし、飲用のアルカリイオン水使用後、10分以内に「浄水」を使用する場合は捨て水をします。

・強アルカリイオン水・酸性水を使用したときは、誤飲防止のため前に使用していた飲用のアルカリイオン水または浄水に自動的に戻ります。
・節電モード：　水を止めると約1分後に液晶のバックライトが消灯し、そのあと約9分後にすべてのランプが消灯します。

お知らせ

● **「流量・・・・・まで絞る」の表示が出たときは**
強アルカリイオン水・酸性水を使用中に、水の流量が多すぎると表示します。
表示が消えるまで、水栓をゆっくり絞ってください。
(流量が多いままだと適正なpH値が得られないことがあります。)

アルカリイオン水・酸性水・浄水を使う

● **強アルカリイオン水・酸性イオン水の警告音について**
強アルカリイオン水・酸性水をご使用中は、誤飲防止のため「ピッピッ、ピッピッ」とブザーが鳴り続けます。

1 水栓を閉め、水を止めたままで酸性水ボタンを「ピッ」と鳴るまで押す。（約３秒間）
液晶にブザーの設定画面が表示されます。

2 酸性水ボタンを押すたびに「ＯＮ」⇔「ＯＦＦ」が切り替る。
警告音を鳴らなくするには「ＯＦＦ」を、
鳴るようにするには「ＯＮ」を選択する。

3 選択したままで約５秒間放置する。
受付ブザーが鳴り、ブザー確定画面が約３秒間表示され、もとの表示に戻ります。

お願い

ブザーを「OFF」に設定された場合は、ご使用後必ず「ON」に戻してください。

お知らせ

ブザーを「OFF」に設定しても、電極洗浄後に通水した場合と異常時はブザーが鳴ります。

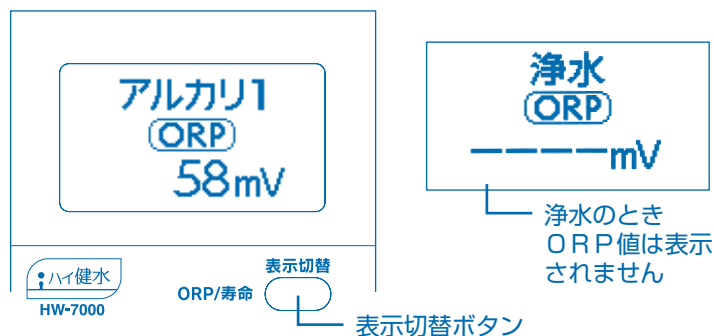
ORP値を見る

アルカリイオン水・酸性水を生成中に表示切替ボタンを押すと、生成している水のＯＲＰ値（目安）を液晶に表示します。

お知らせ

表示しているORP値は、所定の条件で算出した推定の値です。実際に生成された水の実測値ではありません。（水質によって実際の数値と異なる場合があります。）

1 生成中に表示切替ボタンを１回押すと、液晶にＯＲＰ値が表示される。

・浄水モードと止水している時は、表示切替ボタンを押しても、ＯＲＰ値は表示されません。

2 表示を元に戻すにはＯＲＰ値表示のままで５秒間放置するか、表示切替ボタンを２回押す。
１回押すとカートリッジ寿命を表示します。

カートリッジ寿命を見る

通水量を積算して、液晶にカートリッジ寿命（総通水量までの残量）を表示します。
交換の目安にしてください。

カートリッジの寿命が減るにしたがって、「▆」が右から「□」に変わっていきます。

1 表示切替ボタンを 2 回押す。

液晶にカートリッジ寿命を表示します。

・残量を1リットル単位で表示します。
・残量が「400Ｌ」以下になると、「カートリッジ交換の準備をしてください」の表示がでます。
　交換用カートリッジを準備してください。
・残量が「0(ゼロ)Ｌ」になると、「カートリッジを交換してください」の表示がでます。
　カートリッジを交換します。

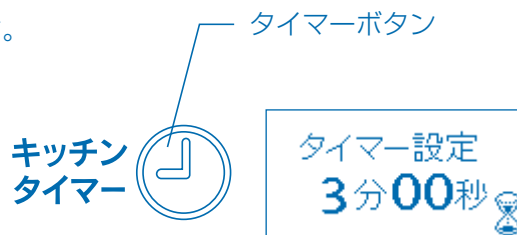
2 表示を元に戻すには、カートリッジ寿命表示のまま5秒間放置するか、表示切替ボタンを1回押す。

キッチンタイマーを使う

設定した時間になったら、ブザーを鳴らしてお知らせします。
お料理のときに時間を計るのに便利です。

1 水栓を閉め、タイマーボタンを押して計りたい時間を設定する。

・液晶表示がタイマー設定画面に変わります。
　一回押すごとに、1分ずつ増えます。
　押し続けると、連続して増えます。
・設定できる時間は、1分から60分までです。

タイマー動作中
2分59秒

2 約3秒後にブザーが「ピッ、ピッ、ピッ」と鳴り、カウントダウンがはじまる。

3 設定した時間になるとブザーが約10秒間「ピッ、ピッ、ピッ」と鳴る。

●ブザーを止めるときは、タイマーボタンを押します。

●タイマー使用中も、本体は使用できます。
（液晶表示は右のようになります。）

●下記の場合、タイマー設定は解除されます。
・タイマー設定操作中に通水した場合。
・カウントダウン中にタイマーボタンを押した場合。
　※通水中はタイマーボタンの操作ができません。
・「異常表示」がでた場合。

タイマー使用中を表す絵
(タイマーの残り時間が10秒になると、⌛ が ⌛ に変わります。）

pH値を測定する

⚠注意

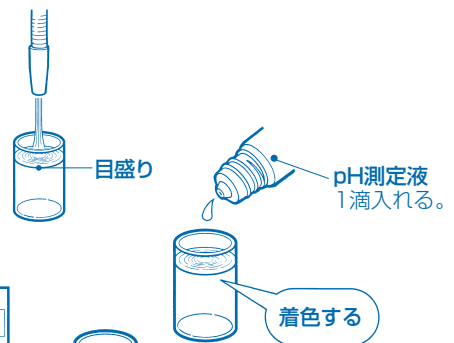
禁止

ｐＨ測定液やｐＨ測定液の入った水は、飲んだり目に入れたりしない。
（特にお子様にはご注意ください。）体調を損なう原因。
・もし誤って飲んだ場合は、水を多量に飲み医師に相談してください。
・もし誤って目に入れた場合は、十分に水洗いをして医師に相談してください。
・必ずふたをして、乳幼児の手の届かない冷暗所に保存する。

火気禁止

ｐＨ測定液は、アルコール類が含まれているので火気に近づけない。
(火災の原因)

● **設置後及び長期間（目安：1週間以上）使用しなかった場合は、付属のpH測定液で必ずpH値を測定し、アルカリ3（pH値の目安9.5）がpH10を超えていないことを確認してから使用します。その後も定期的（1か月に1回以上）に測定してください。**

1 **生成水（アルカリイオン水または酸性水）は、液晶の「準備中」表示が消えてから、約10秒以上流して、専用コップの目盛りまで入れる。**（安定したｐＨ値を測るため）

2 **生成水にｐＨ測定液を１滴加えて、コップを軽く振る。**

3 **明るいところで着色した水とｐＨ比色紙表の色を比較する。**

お願い

・時間が経過すると試験水の色が変化します。時間を置かずにpH比色紙表と比較してください。
・pH測定液の原液を捨てるときは、水で薄めて下水道に流します。
・pH測定液やpH比色紙表は日光に当てると変色しますので、暗いところに保存します。
・付属のpH測定液以外は使用しないでください。

お知らせ

●**水質によって、アルカリイオン水のｐＨ値が上がらない場合があります。そのときは、以下の処置をします。**
・グリセロリン酸カルシウムを添加する。
（21ページ参照）
●**ｐＨ値が高い場合は以下の処置をします。**
・弱いアルカリモードに切替える。
・浄水を混ぜて使う。

ご使用上のお願い

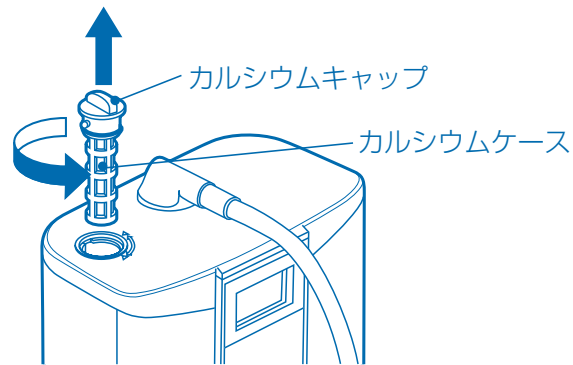
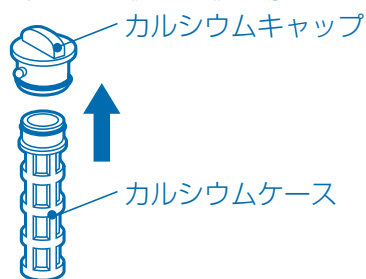
■ **水質の硬度が高い地域※で使用するときは、毎日使い始めに約1分間酸性水を通水してください。**
(吐水口や水路にカルシウムが付着し水の出が悪くなるため)
※硬度の高い地域：石けんの泡立ちが悪かったり、やかんや鍋に白いもの（カルシウム）が付着します。

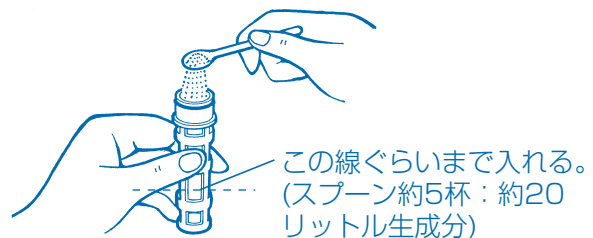
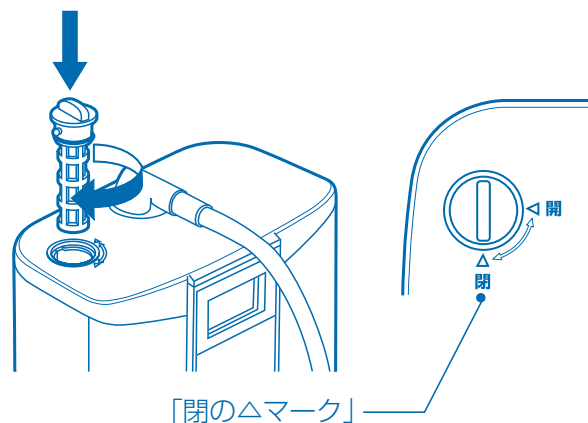
■ **海水などの塩分を含んだ井戸水（海岸近くの井戸水）は通水しない。**（故障の原因）

■ **吐水ノズル、カートリッジを持って、本体を持ち上げない。**（破損の原因）

カルシウムを添加する（pH値が上がらないとき）

カルシウム（グリセロリン酸カルシウム）は、ｐH値が上がらない場合などに、電気分解を促進するために使用します。
※カルシウムの摂取を目的としたものではありません。

1 **水栓を閉めてから、カルシウムキャップを左に回してカルシウムケースを取り出す。**

2 **カルシウムキャップを引き抜く。**
カルシウムキャップやカルシウムケースの中が汚れていたり、カルシウムが残っている場合は、洗浄します。（カルシウムケースの網を破らないように注意してください。）

3 **カルシウムをスプーンでカルシウムケースに入れて、カルシウムキャップを奥まで押し込む。**
カルシウムを本体に直接入れない。
（故障の原因）

この線ぐらいまで入れる。
(スプーン約5杯：約20リットル生成分)

4 **カルシウムケースを本体に挿入し、カルシウムキャップを右に強く回して取り付ける。**
取り付けが不十分だと水漏れの原因になります。
カルシウムキャップは本体の「閉の△マーク」の位置まで確実に回してください。

お願い

・付属のカルシウム剤以外は使用しない。
・１週間に一度はカルシウムケースとカルシウムキャップを洗浄してください。
・カルシウムの添加量は必ずお守りください。

お知らせ

●カルシウムケースが不衛生になると、カビが発生することがあります。
●カルシウムの溶けかたは、水質・水温・使用条件などにより異なります。

電極の自動洗浄

イオン水の生成機能を維持するため、次のような場合に電極板の自動洗浄をおこないます。

アルカリイオン水・強アルカリイオン水の総通水量が約10リットルを超えた場合。

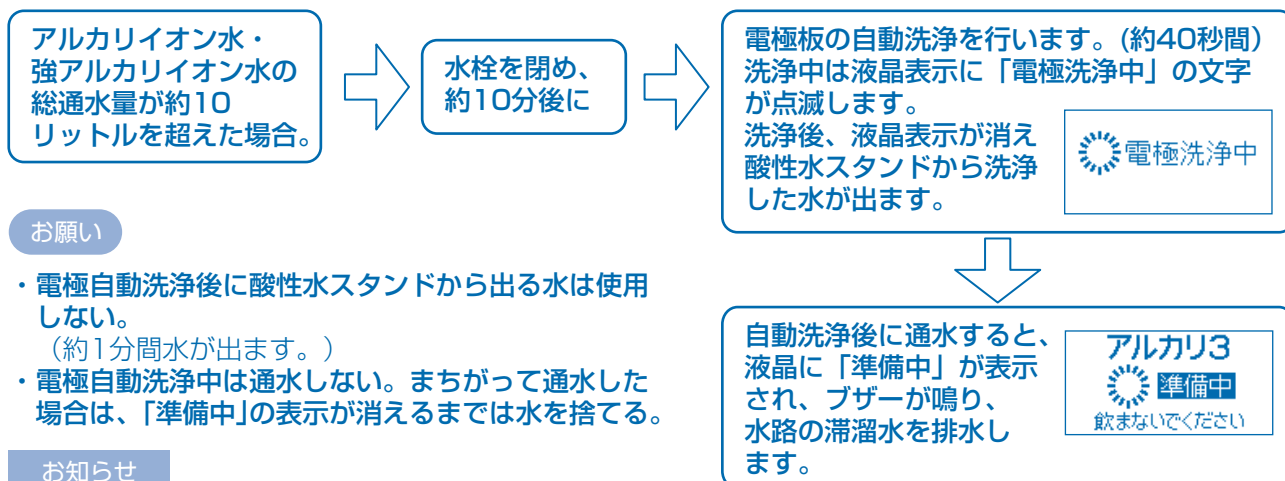
水栓を閉め、約10分後に

電極板の自動洗浄を行います。（約40秒間）
洗浄中は液晶表示に「電極洗浄中」の文字が点滅します。
洗浄後、液晶表示が消え酸性水スタンドから洗浄した水が出ます。

自動洗浄後に通水すると、液晶に「準備中」が表示され、ブザーが鳴り、水路の滞溜水を排水します。

お願い

・電極自動洗浄後に酸性水スタンドから出る水は使用しない。
（約1分間水が出ます。）
・電極自動洗浄中は通水しない。まちがって通水した場合は、「準備中」の表示が消えるまでは水を捨てる。

お知らせ

●キッチンタイマー使用中の場合、電極自動洗浄はしません。
●電解槽の寿命は約1100時間です。（電極に通電する時間）
但し、使用状況や水質により寿命は異なります。

カートリッジの性能と交換時期について

■カートリッジのろ過性能（HW-70Dの場合）

ろ過材	除去できる物質
不織布	粗いごみ
粒状活性炭 イオン交換繊維	遊離残留塩素、総トリハロメタン、溶解性鉛、CAT(農薬) 2-MIB（カビ臭）、テトラクロロエチレンなど
中空糸膜	0.1マイクロメートル以下の微粒子（雑菌、赤サビなど）

※硬水を軟水に変えることはできません。

■カートリッジの交換時期（１日20リットル使用した場合）

・使用日数　：約12か月
・使用水量　：約7500リットル
※使用水量は吐水ノズルと酸性スタンドの水量を合計したものです。

■交換の目安

カートリッジの交換時期を、液晶表示とカートリッジ交換ランプでお知らせします。

	カートリッジ寿命表示		
	401リットル以上	400リットル以下	0リットル以下
液晶表示	カートリッジ寿命 7400L	カートリッジ交換の 準備をしてください 380L	カートリッジを 交換してください
カートリッジ 交換ランプ	消灯	点滅 ※1	点灯 ※2

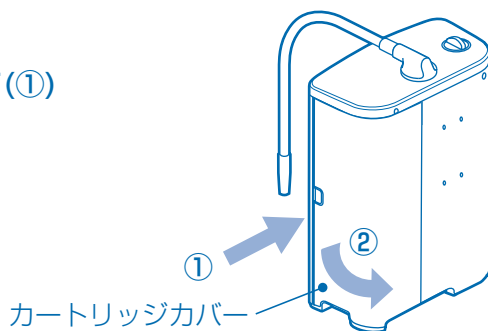
※1：通水中および水を止めた後約10分間は点滅しています。カートリッジ交換の準備をしてください。
※2：通水中および水を止めてた後も点灯しています。カートリッジの交換をしてください。

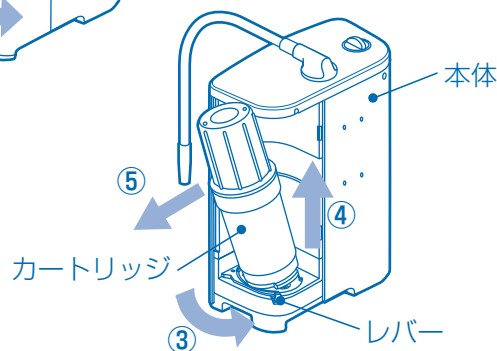
カートリッジの交換 つづく

お知らせ

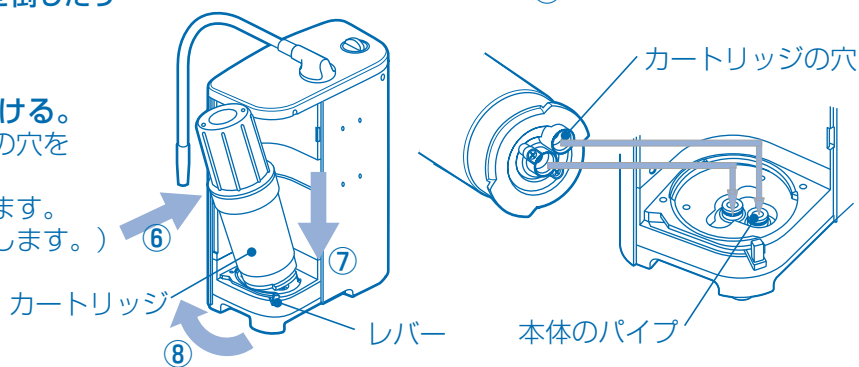
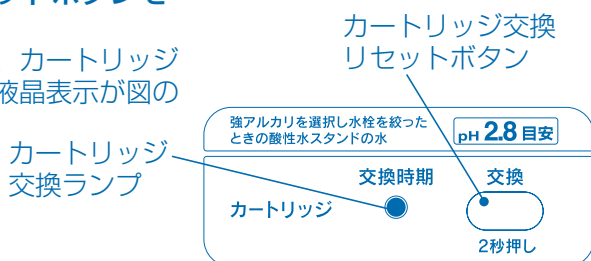
●こんなとき、カートリッジの目詰まりが早くなります。
- マンション等の給水設備が汚れているとき。
- 古い家屋で配管が老朽化しているとき。
- 水道工事などの一時的な汚れ。
- 新しい配管でクリーニング不足のとき。
- 井戸水や簡易水道でのご使用は、目詰まりが早くなることがあります。

●こんなとき、吐水量が少なくなることがあります。
- 水温が低いとき。
  (カートリッジに水が通りにくくなるため)
- 水圧がいちじるしく低いとき。
  (集合住宅の上層階など)
- 地域の水道使用状況により、水圧が低下した場合。
- 水道工事の直後など、断水した場合。

1 水栓を閉め、水を止めてから カートリッジカバーを押して(①) 開ける。(②)

2 レバーを矢印方向に回し(③)、カートリッジを上に持ち上げ(④)、斜めに引き抜く。(⑤)
- カートリッジから水が出ますので注意してください。
  (この水が本体の底から出ることがありますが水漏れではありません。)

本体
⑤
④
カートリッジ
③
レバー

お願い

カートリッジを取り外した本体を倒したり逆さにしない。(故障の原因)

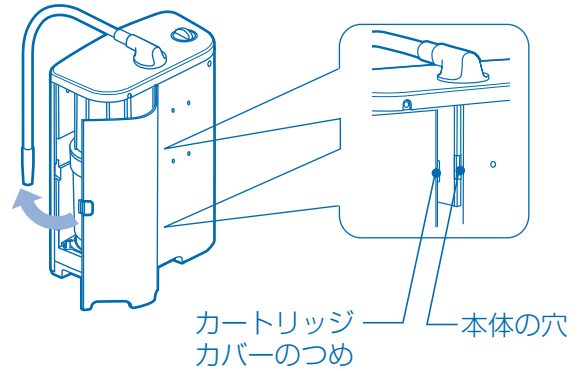
3 新しいカートリッジを取り付ける。
- 本体のパイプとカートリッジの穴を合わせます。
- レバーは必ず元の位置に戻します。
  (レバーを戻さないと水漏れします。)

4 カートリッジ交換リセットボタンを 2秒以上押す。
ブザーが「ピー」と鳴り、カートリッジ交換ランプが消灯して、液晶表示が図のようになります。

5 浄水モードにして水栓を開け、出てくる水が透明になるまで(約2～3分間)通水する。
- 通水すると液晶表示に「準備中」が点滅します。
  「準備中」が消えても、水が透明になるまで通水してください。
- 通水中にカートリッジの取り付け部から水漏れがないことを確認してください。

液晶表示
浄水モード

カートリッジの交換

6 水栓を閉め、カートリッジカバーを取り付ける。
・カートリッジカバーのつめを、本体の穴に差し込みます。

お願い

・使用済みのカートリッジは、お住まいの地域で定められた条例などに従って廃棄してください。

お手入れ

⚠注意

水ぬれ禁止

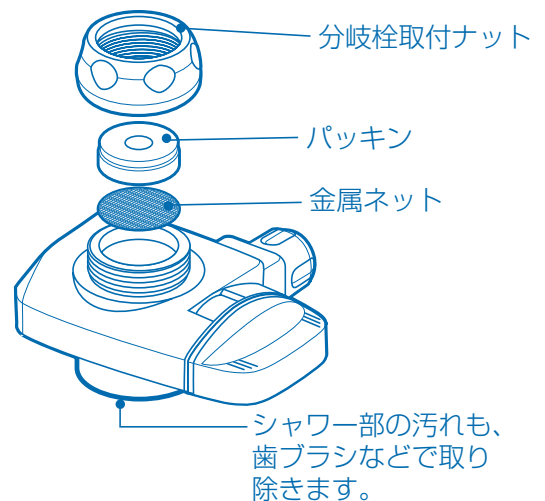
本体に水をかけたり、洗ったりしない。
(漏電・感電・故障の原因)

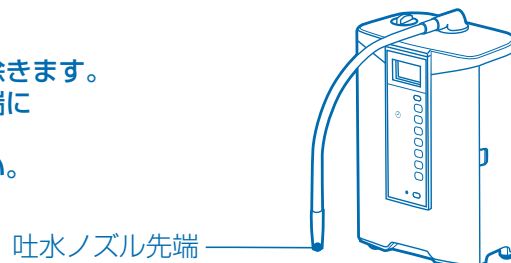
お願い

・本体・分岐栓・酸性水スタンドのお手入れは柔らかい布に水を含ませ、かたく絞ってふきます。
洗剤・クレンザー・シンナー・アルコール・灯油などは使わないでください。
まちがって使用したときは、すぐに水ぶきして、表面の洗剤などを取り除いてください。
（樹脂のきず、割れ、変形、変色の原因）
・長期間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜いて、本体・分岐栓・酸性水スタンドをお手入れ後、乾燥させてから、湿気が少なく凍結しないところに保存します。

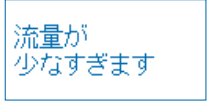
● 分岐栓のお手入れ

分岐栓の金属ネットにごみなどがたまると水量が少なくなります。

イオン水や水道水の水量が少なくなったり、長期間(6か月以上)使用した後は分岐栓を取りはずし金属ネットにたまったごみなどを歯ブラシなどで取り除いてください。

● 吐水ノズルのお手入れ

・吐水ノズル先端の汚れは、綿棒などで取り除きます。
・水質の硬度が高い地域では、吐水ノズル先端にカルシウムが付着しやすくなります。
付着し始めたらこまめに取り除いてください。

このような表示がでたら

本器には、機器の状態を液晶表示とブザーでお知らせする機能があります。
液晶に下記のような表示が出たときは、各々の処置をしてください。

液晶表示	ブザー音	考えられる原因と処置
E-1 取扱説明書を お読みください	「ピーッ、ピーッ」 と鳴り続ける	**●本体内部の温度が異常上昇したときに、保護装置が作動して「イオン水」の生成を停止します。(水は流れます)** ⇒水栓を閉じ、しばらくお待ちになりますと使用できます。 ・表示を約10秒間行い、その後浄水モードに切り替わります。 浄水はそのまま使用できます。
E-2 取扱説明書を お読みください	「ピーッ、ピーッ」 と鳴り続ける	**●電気の流れやすい水です。** ⇒しばらく浄水にして水を流してから、再度ご使用ください。 以上の処置を行っても復帰しない場合は、 お買い求めの販売店にご相談ください。 ・表示は約10秒間行い、その後浄水モードに切り替わります。 浄水はそのまま使用できます。
E-3 取扱説明書を お読みください	「ピーッ、ピーッ」 と鳴り続ける	**●電気分解のしづらい水です。** ⇒ カルシウム剤を添加してください。以上の処置を行っても 復帰しない場合は、お買い求めの販売店にご相談ください。 ・表示は約10秒間行い、その後浄水モードに切り替わります。 浄水はそのまま使用できます。
連続生成時間を 越えました	「ピーッ、ピーッ」 と鳴り続ける	**●「イオン水」を下記の時間連続して生成すると本体内のタイマーが作動してイオン水の生成を停止します。** ・アルカリ1・2・3------約30分 ・強アルカリ・酸性水---約10分 ⇒イオン水は約30分待ってからご使用ください。 浄水はそのまま使用できます。 ・表示は約10秒間行い、その後浄水モードに切り替ります。 浄水はそのまま使用できます。

「故障かな」と思ったときは　つづく

修理を依頼される前に次の点検をしてください。

	症　状	点検と処置	参照ページ
表示について	何も表示しない または 液晶表示が突然消えた	●電源プラグがコンセントから抜けていませんか。 ⇒電源プラグを根元まで差し込んでください。	15
		●節電のため、使用していないときは自動的に液晶が消えるようになっています。 ⇒故障ではありません。 ※水を止めた後、1分以上ボタンを操作をしないと、液晶表示のバックライトが消え、さらに9分後に液晶表示が消えます。	16
	カートリッジを交換してもカートリッジ交換ランプ（赤色）が消灯しない	●カートリッジ交換リセットボタンを押し忘れていませんか。 ⇒カートリッジを交換したときは、カートリッジ交換リセットボタンを２秒以上押してください。	23
	カートリッジ交換ランプ(赤色)が早く点滅、点灯する	●液晶表示でカートリッジの寿命をご確認ください。 ⇒毎日の使用量が多いと早く点滅、点灯します。	22

「故障かな」と思ったときは

<table>
<tr><th></th><th>症　状</th><th>点検と処置</th><th>参照ページ</th></tr>
<tr><td rowspan="13">生成水について</td><td rowspan="4">生成水・浄水の水量が少ない
または液晶表示に
流量が少なすぎます
⇕
水栓を絞りすぎていませんか？
カートリッジが目詰まりしていませんか？
が交互に表示される</td><td>●カートリッジが目詰まりしていませんか。
⇒水道水の水質（にごり、鉄さびなど）によって目詰まりの時期に大幅な差が出ることがあります。
カートリッジを交換してください。</td><td>23</td></tr>
<tr><td>●水圧の低下により流量が下がっていませんか。
⇒水圧が回復するまでおまちください。</td><td>–</td></tr>
<tr><td>●給水ホースが折れ曲がっていませんか。
⇒折れ曲がりを直してください。</td><td>15</td></tr>
<tr><td>●水栓を絞りすぎていませんか。
⇒水栓を開けてください。</td><td>–</td></tr>
<tr><td rowspan="3">いやな味やにおいがする</td><td>●カートリッジの除去能力が低下しています。
⇒カートリッジを交換してください。</td><td>–</td></tr>
<tr><td>●液晶に「準備中」の表示されているときの水を使用していませんか。
⇒「準備中」の表示が消えてから使用してください。</td><td>22</td></tr>
<tr><td>●カルシウムケースが汚れていませんか。
⇒洗浄してください。</td><td>21</td></tr>
<tr><td>酸性水スタンドから水が出ない</td><td>●吐水ノズルの先端が低くないですか。
⇒吐水ノズルの先端と酸性水スタンドの先端の高低差を15cm以上設けてください。</td><td>14</td></tr>
<tr><td>アルカリイオン水のpH値がアルカリ性を示さない</td><td>●水道水中の炭酸の影響で、アルカリ性を示さない場合があります。　炭酸の有無は次の方法でご確認ください。
（1）アルカリ2の水をコップに入れます。
（2）pH測定液を2滴ほど専用コップに入れます。
（3）コップにとったアルカリイオン水を専用コップの目盛りまで入れます。
このとき、入れた瞬間に青色か紺色になってからすぐに緑色や黄色に変色する場合は、炭酸が含まれています。
専用コップ　専用コップ
(1)アルカリイオン水をコップに入れる。　(2)ｐＨ測定液を専用コップに2滴入れる。　(3)アルカリイオン水を専用コップに入れる。
⇒ グリセロリン酸カルシウムを添加する。</td><td>20</td></tr>
<tr><td>白い浮遊物がでる</td><td>●水道水中のカルシウムが反応してできた固形分です。
⇒飲用しても害はありません。</td><td>–</td></tr>
<tr><td>「アルカリイオン水」をコップで受けると、キラキラした浮遊物が見えたり、茶褐色または黒色の沈殿物や浮遊物が見える</td><td>●pH値が高いため水に溶けている成分（主にミネラル分）が水酸化物となって出ます。(飲用しても害はありません。)
⇒pH値を下げて使用してください。</td><td>6</td></tr>
</table>

	症　状	点検と処置	参照ページ
生成水を使ったら	アルミ製のやかん、鍋などの表面が黒くなる	●アルカリ性の水を入れて加熱すると、酸化して黒くなります。（飲用しても害はありません。） ⇒アルマイト加工した製品か、アルミ製以外のものを使用してください。	－
	やかん、ポットの中に白い物質が付着する	●水に溶けていたカルシウムなどが加熱により結晶化したものです。（飲用しても害はありません。） ⇒お湯で薄めた酢に浸すときれいになります。	－
	お湯が白くにごる	●pH値が高いため水に溶けていたカルシウムなどが加熱により結晶化したものです。（飲用しても害はありません。） ⇒pH値を下げて使用してください。	6
	「アルカリイオン水」でご飯を炊いて保温しておくと黄色くなる	●お米の中の糖分とアミノ酸が熱で反応して起こるものです。（無害です。） ⇒pH値を下げて使用してください。	6
	「アルカリイオン水」でご飯を炊くとやわらかくなる	●お米のでんぷん質がアルカリ性によりほぐれやすくなり、やわらかめに炊きあがることがあります。 ⇒pH値を下げるか、浄水を使用してください。	6
その他	製品本体の底から水が出る	●万一製品内に水が入った場合やカートリッジを交換する際にこぼれた水を排水するための穴が本体の底にあります。 ⇒出た水はふき取ってください。 製品はそのままご使用できます。	23
	本体から「カチッ」と音がする	●本器の性能を維持するため、自動洗浄を行った後の部品の動作音です。 ⇒異常ではありません。	22

以上のことをお調べになり、それでも具合の悪いときは、ご自分で修理なさらないで、お買い上げの販売店にご相談ください。

製品を廃棄するときのお願い

この製品には、リサイクル可能な部品が含まれています。ご使用済み製品の廃棄に際しては、お住まいの地域の条例などに従って処理してください。

保証とアフターサービス　必ずお読みください。

この商品の保証とアフターサービスについては、日本国内においてのみ適用します。

保証書（別添）

- 保証書は、必ず「お買い上げ日」・「販売店」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みのあと、大切に保存してください。

保証期間	お買い上げ日から**1年間**です。

補修用性能部品の保有期間

電解還元水生成器の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後6年です。
補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

転居されるときは

ご転居により、お買い上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。ご転居先での日立の家電品取扱店を紹介させていただきます。
電源周波数の異なる地区へのご転居に際しても部品の交換は不要です。

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談並びにご不明な点は、お買い上げの販売店または29ページのご相談窓口にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは　出張修理

25～27ページに従って調べていただき、なお異常のあるときは使用を中止し、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご相談ください。

保証期間中は

修理に際しましては、保証書をご提示ください。
保証の規定に従って、販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理料金の仕組み

技術料	診断、部品交換、調整、修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器などの設備費、一般管理費などが含まれます。
部品代	修理に使用した部品代金です。その他の修理に付帯する部材などを含む場合もあります。
出張料	商品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

お客様メモ

お買い上げ年月日	年　月　日	品　番	HW-7000
販　売　店　名	電話(　　　)　－		

愛情点検

★長年ご使用の電解還元水生成器の点検を！

こんな症状はありませんか？		ご使用中止
• 電源プラグや電源アダプターが異常に熱くなる。 • 電源コードに"ひび割れ"や"傷"がある。 • 本体が変形していたり、こげくさい臭いがする。 • 適正なpH値が得られない。 • 水漏れが止まらない。	▶	このような症状のときは、故障や事故防止のため、電源プラグをコンセントから抜いて、必ず販売店にご相談ください。

お客様ご相談窓口

日立家電品についてのご相談や修理はお買い上げの販売店へ

なお、転居されたり、贈り物でいただいたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。

修理などアフターサービスに関するご相談は

TEL　0120-3121-68
FAX　0120-3121-87
(受付時間)　365日/9:00～19:00

商品情報やお取り扱いについてのご相談は

TEL　0120-880228
FAX　03-3260-9739
(受付時間) 9:00～17:30(月～金)
土曜･日曜･祝日と年末年始･夏期休暇など弊社の休日は休ませていただきます。
携帯電話、PHSからもご利用できます。

- お客様が弊社にお電話でご連絡いただいた場合には､正確にご回答するために、通話内容を記録(録音など)させていただくことがあります。
- ご相談、ご依頼いただいた内容によっては弊社のグループ会社に個人情報を提供し対応させていただくことがあります。
- 出張修理のご依頼をいただいたお客様へ、アフターサービスに関するアンケートハガキを送付させていただくことがあります。

カートリッジ・別売部品を用意しています。日立の家電品取扱店でお買い求めください。

■ カートリッジは消耗品です。

液晶表示とカートリッジ交換ランプが点灯して交換時期をお知らせします。
交換の目安は、1日20リットル使用した場合、約1年です。

- 交換用カートリッジ　　型式：HW-70D (中空糸膜+活性炭タイプ)
　　　　　　　　　　　型式：HW-70S (活性炭タイプ)

■ その他の消耗品

- pH測定液セット　　部品番号：(HW-7000 022)
- グリセロリン酸カルシウム　　部品番号：(HW-7000 021)

■ 別売品

- 壁掛け用ホルダー　　型式：HW-701
- ビス止め金具　　部品番号：(HW-7000 033)

仕　様

種別		機械器具(83)　医療用物質生成器
一般的名称		連続式電解水生成器（JMDNコード 71024000）
医療機器分類		管理医療機器
販売名		電解還元水生成器　HW-7000
医療機器認証番号		219AKBZX00064000
定格		交流100V　1.5A　50-60Hz
消費電力		約120W
本体	寸法	幅 約24cm×奥行 約13cm×高さ 約34cm
	質量	約5.7Kg（満水時約6.3Kg）
本体使用水温		35℃未満（分岐栓は60℃未満）
本体使用可能水圧(動水圧)		70～350kPa
使用可能配水管圧力(静水圧)		70～750kPa
電解	定格水量	2.5L/分（水圧100kPa、20℃のとき）
	吐水量(生成水流量)	2.0L/分（水圧100kPa、20℃のとき）
	電解モード	アルカリ：5段階　酸性：1段階
	連続使用可能時間	アルカリ1・2・3・・・・・・・・・・・約30分間（注1） 強アルカリ1・2、酸性水・・・・・・ 約10分間（注1）
	電極洗浄	自動洗浄方式
浄水吐水量		2.5L/分（水圧100kPa、20℃のとき）
ろ過流量		2.5L/分（水圧100kPa、20℃のとき）
浄水能力	遊離残留塩素	7,500L（注2）
	濁り	7,500L（注3）
	総トリハロメタン	7,500L（注2）
	溶解性鉛	7,500L（注2）
	CAT(農薬)	7,500L（注2）
	2-MIB(カビ臭)	7,500L（注2）
	テトラクロロエチレン	7,500L（注2）
	トリクロロエチレン	7,500L（注2）
	1.1.1ートリクロロエタン	7,500L（注2）
	クロロホルム	7,500L（注2）
	ブロモジクロロメタン	7,500L（注2）
	ジブロモクロロメタン	7,500L（注2）
	ブロモホルム	7,500L（注2）
ろ材(カートリッジ)の交換時期の目安		約12か月（1日20リットル使用した場合）（注4）
カルシウム添加		強制溶解添加方式、添加筒内蔵〔電解補助剤として添加〕
電源コードの長さ		約2.5m
電源保護装置		電流ヒューズ　3.15A

（注1）水質、吐水量、使用環境によって短くなることがあります。
（注2）JIS S 3201試験による除去率80%の値。
（注3）JIS S 3201試験によるろ過流量の50%の値。
（注4）1日に20L使用した場合です。1日の使用量が増えると、交換時期は早くなります。
使用水量、水質等によって大幅に短くなることがあります。
※　硬水を軟水に変えることはできません。

製造販売元	九州日立マクセル株式会社 福岡県田川郡福智町伊方4680番地　　電話：0947-22-0585
製造元	

販売元：株式会社 日立リビングサプライ

〒162-0814　東京都新宿区新小川町6-29　アクロポリス東京
電話　お客様相談センター　0120-880228

製造販売元：九州日立マクセル株式会社

2007年3月22日作成(新様式第2版)

574631

本書は100%再生紙を使用しています。 R100

3456789XYZ7(KW)EDC